製品安全データシート

1. 製品および会社情報

- 製品の名称 ： エレフィックス
- 製品のコード ： Z-401CE、Z-181JE、Z-181BE
- 会社名 ： 日本光電工業株式会社
- 住所 ： 〒161-8560　東京都新宿区西落合1-31-4
- 電話番号 ： 03(5996)8000(代)
- FAX番号 ： 03(5996)8085(代)
- 推奨用途および使用上の制限 ： 脳波検査に使用する電極用ペースト

2. 危険有害性の要約

- GHS分類 ： 分類基準に該当しない。

3. 組成および成分情報

- 単一の化学物質か混合物かの区別：混合物
- 組成

ペースト成分 ：

成分名	EINECS	CAS番号	官報公示整理番号（化審法・安衛法）
水	2317912	7732-18-5	–
ポリオキシエチレンオレイルエーテルリン酸	–	39464-69-2	7-126
グリセリン	2002895	56-81-5	2-242
炭酸カルシウム	2074399	471-34-1	1-122
流動パラフィン	2324558	8042-47-5	(9)-1692
プロピレングリコール	2003380	57-55-6	2-234
ラノリンアルコール	2324301	8027-33-6	2-221
塩化ナトリウム	2315983	7647-14-5	1-236
水酸化ナトリウム ※1	2151855	1310-73-2	1-410
ポリオキシエチレン・還元ラノリン	–	68648-27-1	7-1447
ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミド	2716570	68603-42-9	8-311
ポリオキシエチレンステアリルエーテル	–	9005-00-9	7-97
ポリオキシエチレンオレイルエーテル	–	9004-98-2	7-97
ジブチルヒドロキシトルエン ※2	2048814	128-37-0	3-540・9-1805
パラオキシ安息香酸メチル ※2	2027857	99-76-3	3-1585
パラオキシ安息香酸プロピル	2023077	94-13-3	3-1585

原材料の詳細が必要な場合は、別途お問い合わせください。
※1　水酸化ナトリウムはポリオキシエチレンオレイルエーテルリン酸で中和済み。
※2　ジブチルヒドロキシトルエン、パラオキシ安息香酸メチルの配合量:0.1%未満

その他構成部品および材料　：

Z-401CE

容器	キャップ	：ポリエチレン
	本体	：ポリプロピレン
パッキン		：ポリエチレン
ラベル		：紙(粘着剤:アクリル系)

Z-181JE、Z-181BE

チューブ	キャップ	：ポリプロピレン
	本体	：低密度ポリエチレン
ラベル		：ラミネート紙(粘着剤:アクリル系)

4. 応急措置

- 目に入った場合　：水で数分間注意深く洗うこと。
  コンタクトレンズ着用時、容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
  目の刺激が続く場合は、眼科医の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合　：気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤　：粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素消火剤、水
- 特有の消火方法　：一般消火器具以外の特別な消火方法を必要としない。
  消火作業は風上から行う。
- 消火を行う者の保護　：消火作業は風上から行い、適切な保護具(手袋、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項　：環境中に放出してはいけない。

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い

  技術的対策　：取扱いの教育を受けた者が取り扱うこと。
  使用期限の切れたものは使用しないこと。
  開封後は早めに使用すること。
  取扱いの都度、容器を密閉すること。

  安全性取扱い注意事項　：使用前に取扱説明書を入手すること。
  すべての安全注意を読み、理解するまで取扱わないこと。
  取扱い後はよく手を洗うこと。

- 保管

  保管条件　：直射日光を避け、換気の良い暗所に保管する。
  小児の手の届かないところに保管すること。

8. 暴露防止および保護措置

- 衛生対策　：取扱い後は手をよく洗うこと。
  使用後は水またはぬるま湯で完全に拭き取ること。

9. 物理的および化学的性質

ペースト部

- 物理的状態 : グリース状
- 色 : 乳白色
- 臭い : 特になし
- pH : 弱アルカリ(1%懸濁液)
- 融点･凝固点 : 75℃
- 沸点、初留点および沸騰範囲 : 105℃
- 比重(相対密度) : 約1.07g/cm³
- 引火点 : 151℃(クリーブランド解放式)
- 発火点 : 490℃
- 溶解度 : 顔料の炭酸カルシウムをのぞいて全て水に溶解する。

10. 安定性および反応性

- 危険有害な分解生成物 : 燃焼により炭素酸化物その他の有害なガス、蒸気を発生するおそれがある。

11. 有害性情報

- 急性毒性 : データなし
- 皮膚腐食性･刺激性 : ウサギの皮膚にパッチテストを行ったところ異常は認められなかった。
- 呼吸器感作性または皮膚感作性 : モルモットを用いた感作性試験で、異常は認められなかった。

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従い、処分すること。
- 汚染容器･包装の廃棄 : 残余廃棄物と同様に処分すること。

14. 輸送上の注意

- 国際規制 : 該当法令なし
- 国内規制 : 該当法令なし
- 特別の安全対策 : 高温、水濡れ、直射日光を避け、容器の破損、濡れのないように積込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。
  著しく摩擦または動揺を起こさないように運搬すること。

15. 適用法令

なし

16. その他の情報

・参考文献 ：(1) 化粧品基準(平成12年9月29日　厚生省告示第331号)
(2) 化審法の既存化学物質安全性点検データ集　(財)化学品検査境界編
(3) 日本化学物質安全情報センター発行　1992
(4) CTFA Cosmetic Ingredient Dictionary 3rd, Ed. & Supplement
(The Cosmetic, Toiletry and Fragrance Association)
(5) 国際化学物質安全カード(ICSC)　日本語版
(6) キシダ化学　MSDS
(7) 東京化成　MSDS
(8) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP)、独立行政法人製品評価
技術基盤機構ホームページ
http://www.safe.nite.go.jp/japan/db.html

本製品安全データシートは、作成時における最新の資料、情報、データに基づき作成したものでありますが、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。
本製品安全データシート中の注意事項は、通常の使用条件において適用されるもので、全ての化学製品には未知の有害性があり得るので、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。
本製品安全データシートの記載内容は、必ずしも情報の正確さや安全性を十分に保証するものではありません。